CXP-12 Quad 採用で 転送帯域 50 Gbps を実現

3,775万~ 6,711万画素の高解像度

CoaXPress 2.0 | EXシリーズ

高速インターフェース採用 ハイエンドカメラ

e2v グローバルシャッタCMOSセンサ搭載

















EX670AMG-X









EX670AMCG-X









EX370BMG-X

特長

CoaXPress 2.0 CXP-12 Quad の採用により、転送帯域 50Gbps を実現

- ・USB 5Gbps (USB3.1 Gen1)の10倍の帯域
- Camera Link Full configurationの7倍の帯域

3,775万~6,711万画素による高解像度、またグローバル電子シャッタ採用により、 動きの早い被写体でもブレの少ない鮮明な撮像が可能

Fマウントまたは M42 マウント変換アダプタ (オプション) の使用により、 一眼レフ用ほか各種レンズを選択可能

高速応答技術・Teli Core Technology搭載により、 カメラシステムの高速化に貢献

柔軟性に優れ、信頼性の高い長尺の同軸ケーブルを使用することにより、 各種画像処理装置に幅広く対応可能



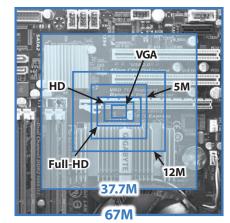
Fマウント/M42マウント 変換アダプタ装着例



. =		_						
白黒/カラー	白	カラー						
画素数	3,775万画素 6,711万画素							
モデル 項目	EX370BMG-X	EX670AMG-X	EX670AMCG-X					
インターフェース	CoaXPress 2.0							
撮像素子	CMOSイメージセンサ							
撮像デバイス型名	EV2S36MB	EV2S67MB	EV2S67MC					
解像度	6,144(H) x 6,144(V)	8,192(H) x 8,192(V)						
出力フレームレートコ	①120 fps, ②42.1 fps, ③21 fps, ④10.7 fps	①64.5 fps, ②31.6 fps, ③15.8 fps, ④8 fps						
画素サイズ		2.5 μm x 2.5 μm						
撮像面積	15.36 mm(H) x 15.36 mm(V)	20.48 mm(H) x 20.48 mm(V)						
撮像サイズ	4/3型	1.8型 (APS-C)						
アスペクト比	1:1							
走査方式	プログレッシブ							
電子シャッタ方式	グローバルシャッタ							
トリガモード	外部トリガ / ソフトウェアトリガ / リンクトリガ							
トリガ露光モード	Edge / Level / Bulk (255回)							
シーケンシャルシャッタ	最大16エントリー							
露光時間	MANUAL : 10 μs~1 s ランダムトリガシャッタ : 10 μs~1 s (Edge / Bulkモード), 200 μs~パルス幅 (Levelモード)							
同期方式	内部同期							
光学ガラス/フィルタ	防塵ガラス							
感度	2,350 lx (F5.6, 1/125 s)	2,500 lx (F8, 1/66.7 s)	2,100 lx (F5.6, 1/66.7 s)					
最低被写体照度	2 lx*2	1 lx*3	1 lx*3					
ゲイン ハイゲインモード	マニュアル:0~+36dB -	1 1						
黒レベル	-25 ~ +25%							
LUT	入力12 bit, 出力12 bit							
映像出力フォーマット	Mono12, Mono10, Mono8 Bayer							
読出しモード	全画素, ROI, ビニング, 水平反転, 垂直反転 全画素, ROI, 水平反転, 垂直反射							
トリガ入力	Low: 0 ~ 0.5 V, High: 2 ~ 24.0 V 正/負両極性切換, パルス幅: 最小200 μs							
電源	PoCXP または 外部コネクタ: DC+24 V (18.5 V~26 V) ch1のみ対応							
消費電力	13.6 W *4	13.3 W*5	13.6 W*5					
レンズマウント フランジバック	マウントレス (Φ50 H7) 8mm							
オプション	Fマウント変換アダプタ、M42マウント変換アダプタ							
外形寸法	60(W) x 60(H) x 80(D) mm (突起物を含まず)							
質量	約280 g							
使用温度	0℃~40℃(筐体表面温度60℃以下)*6 0℃~40℃(筐体表面温度60℃以下)							
使用湿度	10%~90% (非結露)							
各種規格	CE, FCC, RoHS, WEEE, CoaXPress, GenICam, IIDC2							

3,775~6,711万画素の高画素で撮像視野が拡大

イプと比較して撮像視野が広範囲



VGA (640×480)

HD(1,280×720)

Full-HD (1,920×1,080)

5M (2,448×2,048)

12.3M (4,096×3,000)

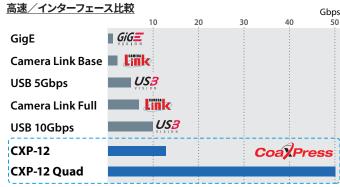
37.7M (6,144×6,144)

67M (8,192×8,192)

※上記画像はソフトウェアシミュレーションによる結果です。

CXP-12採用で転送帯域50Gbpsを実現

CoaXPress規格の中でも最速の「CXP-12」のインターフェースを採用



※上記は各インターフェースのデータ転送帯域であり、映像データ転送帯域とは異なります。

TeliCamSDK

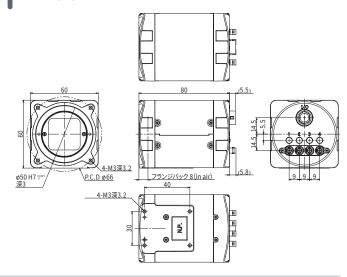
- ■多彩な関数提供でプログラミングが容易
- ■画像取り込みがより簡単に
- GEN<i>CAMに対応
- ■豊富なサンプルコード付
- ■分かりやすいAPIマニュアル
- USB3、GigE、CXPとのSDKを統合
- Pythonライブラリ対応「pytelicam」*3
- ImageJプラグイン「ImageJ_TeliPlugin」*4

	アプリケーション								
	‡	1		‡					
	C/C++	DN	IET"	GenTL ^{*1,*2}					
TeliCamSDK									
	機能設定		画	像取込					
- 1	GenAPI, XML		画	画像変換					
- 1	レジスタR/W		画	画像保存					
システムカメラの列挙									
U:	SB3 USB	3 C	XP O	GigE					
Limina									

OS / *5 Distribution	Windows		Linux			
			Intel / AMD			
	10	11	Ubuntu			ARM
			18.04 LTS amd64	20.04 LTS amd64	22.04 LTS amd64	
Support	✓	✓	✓	✓	✓	✓

- Jetson nano / Raspberry pi 4 *6 ●TeliCamSDK for Linux は、ARM アーキテクチャにも対応しています。 *1: Windows版 / *2: USB, CXPに対応 / *3: TeliCamSDK v4.0.0.1以降で対応 / *3: TeliCamSDK v4.0.1.1以降で対応 / *4: 記載のないOS・ディストリビューションは お問い合わせください。 / *5: USB3カメラまたはGigEカメラ使用時、PCの性能によりカメラの最大フレームレートで画像を取得できない場合があります。

朴形図



マシンビジョン営業部

安全に関するご注意

- ●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- ●特殊な環境、用途でのご使用の場合、また不明な事項については当社営業部にご相談願います。

東芝テリー株式会社

https://www.toshiba-teli.co.jp/

テリー カメラ

取扱店

本社工場

〒191-0065 東京都日野市旭が丘 4-7-1

電話: 042 (589) 8775 (営業直通) FAX: 042 (589) 8774

〒450-6630 愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-3 JR ゲートタワー 30F 中部支店 (2025年6月移転) 電話: 052 (524) 0223 (代表) FAX: 052 (562) 0006

神戸支店 〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 4-2-20 三宮中央ビルディング 10F

電話: 078 (241) 7717 (代表) FAX: 078 (241) 7729

- 本資料の内容は、予告なしに変更することがあります。製品詳細は当社営業部までお問い合わせ、またはホームページをご覧ください。
- ●本文中の会社名・製品名・規格名等の名称、ロゴはそれぞれ、各社各団体における商標または登録商標です。
- 本製品の使用または、使用不能により生ずる付随的な損害(事業利益の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。

本資料の内容は2025年6月現在のものです。